

アカ族子供就学支援基金

The Aka Tribe Children's Education (略称 ATCEF)



北タイ山岳民族 アカ族子供就学支援基金

「北タイ・アカ族とは」

アカ族の歴史は8百年前中国・雲南省に遡る。

焼き畑農業の回遊民族として百年前に北タイに達しました。

第二次世界大戦後国境が引かれ移動、焼き畑農業も禁じられました。

北タイのミャンマー、ラオス国境沿い一帯で偏見と差別の下に

極貧生活を送っています。加えて子供が30キロ離れた村の学校で

学ぶには、他人の支援を必要としています。



アカ族子供を支援します。



アカ族子供に給食支援をしています

貧困農家の親元を離れ10ヶ月間、アカ族子供寮で過ごします。

7歳から村の学校に通い学ぶには給食支援が不可欠です。



アカ族子供の里親になりませんか



麻薬運び屋の刑で
20年の刑で服役中の親を
父に持つ子もいます。
厳しい家庭環境下で学ぶ
子供に里親支援が必要です。



アカ族子供寮の生活を支え就学支援をしています

アカ族の子供はアカ語を常用語とします。母国語・タイ語は学んで初めて使えます。

1本の鉛筆、1冊のノート、1冊の本を必要としています。



アカ族子供寮の図書支援をしています



ぼろ服でも構わない。
裸足でも構わない。
子供の「輝く瞳」から
知識を、世界を、科学を、
文学を学ばせて
あげたいのです。

